みつばちルームだより

2026年　11月号

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

◎土日、祝日が休所日です。

病児保育施設みつばちルーム
☎0238－87－0885

〈お知らせ〉
園や学校で感染症が流行している際は、予約時にお知らせ下さい。インフルエンザ、コロナウイルスの感染拡大に伴う、休校・休園・クラス閉鎖になっている期間は利用できません。

朝や夜は冷え込み、少しずつ冬の訪れを感じるようになってきました。秋から冬へと季節の変わり目で、体調を崩しやすい時期です。十分な睡眠と栄養のある食事を摂り、丈夫な体づくりを心がけ、元気いっぱいに過ごしましょう。

今回は、解熱剤について紹介します。

解熱剤、正しく使って

風邪で高い熱が出ると心配になるものですが、発熱は体が病原体と戦うための生理的な反応。熱を下げることで治りが早くなるわけではありません。

どんなときに使う？

熱で寝つけない、
飲んだり食べたりできないときに
飲ませましょう。

ただ単に熱があるからと飲ませるのではなく、「睡眠をとって体力を回復させるため」「水分をとって脱水を防ぐため」など、必要なときに使いましょう。



熱が下がれば大丈夫？

効果が切れたらまた熱が上がります。
解熱の判断は 24 時間以上
熱が出ないときです。

解熱剤の効果で熱が下がるのは5～6時間ほどで、効果が切れたらまた熱が上がることがほとんどです。引き続き様子を見て、静かに過ごさせましょう。解熱剤で熱を下げて無理をさせると、かえって病気が長引くおそれがあります。

